

南さいはく地域振興協議会 新地域づくり計画

平成31年3月作成

メインテーマ 豊かな自然は、みんなのじまん、元気にくらそう！いつでも、みらいにつなげるまちづくり

5つの基本方針：①個性豊かな活力ある地域づくり ②健康で生きがいのある地域づくり ③安全・安心な地域環境の維持 ④ふるさとの風情と伝統文化の継承 ⑤世代間交流と地域の情報発信

活動部	スローガン	活動方針	活動内容(毎年の事業計画作成時に見直しを行います)	実施時期・場所	2019	2020	2021	2022	2023
1. ふれあい部 ＜健康と ふれあいの場づくり＞	『 元気で長生き、働くことに意欲と 楽しみを！ いつも地域に愛着と誇りをもって！ そしてふるさとを忘れない 』	①高齢者への見守り・声掛けの推進 ②健康づくりへの取組み ③いきがいの場づくり ④世代間交流の推進	・見守り・声掛け活動の実施 (独居世帯及び高齢者世帯(4回/年配食サービスの実施)	青年の家・上長田会館 配食(4回/年)					
			・敬老会の開催	緑水園(9月)					
			・合同いきいきサロンと食生活改善伝達講習会の開催(上長田会館・青年の家)	3月開催					
			・まちの保健室参加・健康診断受診率の向上と100歳体操の推進	通年					
			・いきいきサロン等の推進と協働の場づくり	通年					
			・七夕まつり等の開催(公民館部の協力)	上長田会館(7月)					



配食サービス



配食サービス(ゆず湯)



配食サービス(しそジュース)



敬老会



合同いきいきサロン



七夕まつり



健康診断送迎

2. 総務部 ＜安全・安心な 地域づくり＞	『 住みよい環境、 安全・安心なまちづくりを目指そう！ 』	①安全・安心の地域づくり (防災・防犯・交通安全) ②集落/地域支援の推進 ③あいさつ運動の推進 ④地域交通対策の推進 ⑤エコ社会の推進 ⑥地域情報の発信	・防災福祉計画の作成、防災訓練の実施 (災害時の独居・高齢者の見守り、集落防災マップの推進、保存食の確保)	各集落 4月/毎年見直し					
			・青パト等の地域見守り活動の実施	1回/週					
			・セーフティラリーへの参加(10名・100日間)	9月～12月					
			・行政要望の取りまとめと要望事項の早期実施	10月取り纏め					
			・あいさつ標語の募集・掲示	募集・掲示					
			・ふれあいバス南さいはく線の乗車率アップの推進。 ・ゴミ減量化、分別の推進 広報誌の発行						



防災訓練



行政要望



青パト



セーフティラリー



広報誌



乗車率向上の推進

3. 公民館部 ＜伝統文化・スポーツ・ イベント等で 賑わう場づくり＞	『 地域住民が一体となった "ふれあいの場"を作ろう』	①ふれあいスポーツ活動 ②青少年の地域間交流 ③地域文化の伝承とふるさと再発見 ④地域のふれあい活動	・ふれあい大運動会の継続及び合同運動会の推進	平成32年度より合同				
			・球技大会等の交流の場づくり(グランドゴルフ・ソフトボール大会等)	通年				
			・夏休み声掛けとパトロール活動	夏休み期間中				
			・農業体験の実施(田植・稲刈り・芋掘り)	むらまち支合い終了				
			・しめ縄教室の開催	青年の家				
			・ふるさと再発見(ふるさとめぐり等)	春季又は秋季				
			・かまくらふれあい祭りの合同開催	11月開催				



運動会(上長田地区)



運動会(東長田地区)



ふるさと巡り



芋掘り



田植え



稲刈り



しめなわ教室

活動部

4. 地域づくり部

<うるおいのある地域づくり>

スローガン

『 魅力ある自然を活かし、癒しと
うるおいのある地域づくりを民衆受よう! 』

活動方針

- ①うるおいのある地域づくり
- ②森林を守る体験・交流の促進
- ③森林整備と技術の伝承
- ④緑水湖周辺の利活用
- ⑤地域の環境整備

活動内容(毎年の事業計画... 成時に見直しを行います)	実施時期・場所	2019	2020	2021	2022	2023
・荒廃農地の減少対策・農業の担い手確保	16集落を対象					
・農産物の地産地消・販売促進 (秋のふれあい祭り<収穫祭>の推進)	通年					
・きのこづくり教室、森のめぐみ体験教室の開催	11月3日					
・炭焼き教室の開催(春は西伯小4年生対象)	6月					
・一般参加の炭焼き教室の開催	12月					
・森林公園の利用拡大・対岸道路の清掃及び桜管理・桜公園再整備	通年・3月					
・花配布活動による「花いっぱい地域」の継続	6月・11月					
・環境パトロールの実施	12月					



ふれあい祭



きのこづくり教室



森のめぐみ体験教室



炭づくり教室



花配布



桜維持管理



森林公園

5. 特産化研究部会

<地域を代表する特産品づくり>

『 豊かな自然を活かした特産品づくりで
地域の豊かさをアピールし、
活動の中に楽しみを取り
仲間の輪を広げよう! 』

- ①地域を代表する加工品の拡販と新たな商品の開発
- ②地元原材料の確保(うど・ゆず・うめ)
- ③地域特産品の宣伝と交流促進(SNSを利用した特産品の拡販)
- ④新たな農産物の生産

・既存特産品の底上げ・新製品の開発 (羊羹・ゆず煮・カリカリ梅・源流米・かまくらおこわ) (木炭・椎茸・なめこ茸・竹の子・山菜)	通年					
・山菜加工組合との連携。生産者の拡大 (うどの粕漬け等)	通年					
・各種イベントの参加。販売先の拡充	通年					
・休耕地を利用した農産物(エゴマ等)の生産	通年	試験栽培	生産者拡大		本格栽培	



ようかん



うど



ゆず煮



かりかり梅



木炭



うど園場



ゆず畑

6. 全体での取り組み

<自然豊かな地域づくり>

『 この地域にある「ほっこりとした人間感」
「里地・里山の風情」「地域住民の思い」
などを活かし、5つの基本方針を
成し遂げよう! 』

- ①荒廃農地の減少と農業の広域化組織の推進
- ②拠点施設の建設
- ③緑水湖周辺の利活用
- ④指定管理受託施設の管理及び利用促進
- ⑤カントリーパーク運動場の整備促進
- ⑥協議会の法人化(スーパーコミュニティ法人等)

・集落営農等の農業集団化の取組み (集落営農・荒廃農地の減少・農業担い手の確保)	32年度に可否判断	検討・準備	推進1	推進2		
(多面的機能支払広域組織・中山間直広域化組織の立上げ)	中山間31年度準備	準備	広域化の推進			
・防災拠点及び地域の人が集う場所等の機能維持		調査	検討・推進			
・キャンプ場他設備の利用促進・森林公園の桜公園として再整備	通年					
・遊歩道等の整備・緑水園地周辺施設との連携促進	通年					
・森林公園(地域づくり部)山村広場(公民館部)	通年					
・青年の家・上長田会館(公民館部)ふれあい会館(総務部)	通年					
・南さいはく合同運動会へ向けた整備推進		準備	整備推進			
・小規模多機能自治組織の法人化(国・県・町との協議)	通年					



緑水湖と桜



多面広域化



ふれあい会館



森の学校



上長田会館



青年の家



山村ひろば